

## 人称代名詞の統一等についての説明

プランのオリジナル文例集では、一人称の代名詞「私」を表す語としては、男性用の「ポム」、女性用の「ディチャン」のほか、男女共用の「チャン」も使われていました。そのこと自体は問題無いのですが、文例の中で、「(ポム/ディチャン)チャン・～」とか「ポム(ポム/ディチャン)・～」というように、選択・代用の区別がつけられなかったためか、重複して書かれてしまうという誤りがありました。

このような使い分けは、カタコトで手紙を書いている以上、混乱するだけだと思われましたので、すべての一人称単数の代名詞は「ポム/ディチャン」のみで通すことにしました。

本来、もう少しさばけた語を使うべきではないかと思える文もありますが、面識のない相手に対して書き言葉で伝える、ということから、あえてフォーマルな「ポム/ディチャン」に統一することにしました。

同様に、二人称の代名詞「あなた」にも「クン」と「ヌー」が使われていましたが、これもすべて「クン」に統一しました。人称代名詞は相手との上下関係や年齢によってさまざまな言い方がありますが、卒業間近の男子に「ヌー」(注)と呼びかけるのもどうかと思い、それよりは幼いチャイルドに「クン」と丁寧な言い方を使う方が無難と考えたからです。

(注)「ヌー」について

「ヌー」はもともと「ネズミ」という意味の語です。これを一人称の代名詞として使うと「私」となるわけですが、年少者が年長者に書いたり話したりするときに使います。親しい相手に甘えるような感じが含まれます。

この「ヌー」は二人称の代名詞にもなります。日本語でも小さい子に「ボク」と呼びかけることがあります、それに近い感じで、一人前の相手には使わないのが普通です。

一人称単数「ポム/ディチャン」も二人称単数「クン」も年長者が年少者に対して会話で使うことは少ないと思います。しかし、書き手が外国人であること、面と向かったの会話文ではなく手紙での書き言葉であることから、丁寧すぎるくらいのほうが、むしろ良いと考えました。

もう一つ、「クラブ/カー」の問題があります。プランの文例集には一切現れないのですが、日本語の「です・ます」のように、丁寧な言い方にするために文末につける語です。これも手紙文であることから、原則つけるべきだと考えました。「クラブ」と「カー」は男女で使い分けるのですが、そのルールを別の場所に書いておいたのでは、書き写す際に面倒になると思い、冗長になることを承知の上で、すべての文に逐一付加しておきました。

以上は、プラン文例集に対しておこなった大きな変更点ですが、参考書等をご覧の上で状況にあわせて「チャン」「ヌー」「ピー」など使い分けいただければ、それに越したことはありません。